



3月の園だより

令和7年3月 富田林市立錦郡幼稚園



前に道無し 後に道あり

～ こどもは育ち、おとなは学ぶ ～

『前に道無し』

「幼稚園に行きたくない！」劇ごっこの練習が始まってからというもの、毎朝そう言っ
て、地団駄(じだんだ)を踏んでは親を困らせたこども。本当は困らせたのではなく、
困っていたこども。踊りや歌が苦手で、人前で演じるのにも恥ずかしさがつのり、気持
ちも乗らなかったこども。「がんばって」と声をかけられると、ますますプレッシャー
となって固まってしまったこども。今日は休ませて様子を見ようか、でも今日休んだら
明日はもっと行きづらくなるのではないか、と思い悩む保護者。他のこどもたちや同僚
の力を借りながら、一緒に考えていく職員。

さあ、みんなで行こうか！ 道なき道を、手を取り合って・・・。

『後に道あり』

「幼稚園に早く行きたい！」劇ごっこの練習が始まってからというもの、毎朝そう言
って、玄関を飛び出そうとして親を驚かせたこども。本当は驚かせたのではなく、喜ん
でほしかったこども。踊りや歌が楽しくてしかたがない、みんなと一緒にできる事が嬉
しくてたまらないこども。「がんばって」と声をかけられると、ますます気持ちが乗っ
てきて、動きもリズムカルになるこども。練習風景を見てみたいな、でも本当に見てし
まったら本番の楽しみが減ってしまうのではないか、と考える保護者。他のこどもたち
や同僚の力を借りながら、一緒に楽しむ職員。さあ、みんなで見ようか！ 道なき道の、
今の姿を・・・。

『こどもは育ち、おとなは学ぶ』

こどもたちは、さまざまな環境の中で、助け合い教え合いながら、最後は自分自身の
力で育っていきます。それを見守るおとなたちは、こどもの姿を借りて人間の育ちを学
んでいきます。育ちも学びも、人間や自然とのふれあいの中から生まれてきます。今年
度の生活発表会では、そのことを劇を通じてみんなで確認できる、そんな素敵な場にな
れば成功だなあと考えています。(本番3日前に記す)

なお少し早いのですが、保護者のみなさんや地域の方々におかれましては、今年度も
本園教育活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。合わせて『そら
ぐみファイブ』のこどもたち、保護者のみなさんには、修了(卒園)おめでとうございま
す。そして「さようなら」ではなくて「またあした」、小学校へ行かれても引き続き『に
しこおりファミリー』としてお付き合いいただければ幸いです。今後ともよろしくお願い
いたします。

園長 塩野 義和